

平成29年度「市長のまちづくりふれあいトーク」  
でいただいたご意見等の対応状況について

【H29.8.10 余川地区】

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
1	余川	土地改良施設／林道	<p>1 余川全体で、用水・農道の敷地の中に市の地面があり、登記上3つに分かれている場所が存在する。市として管理について、どう考えているか？所有者は3者いるが、実際の負担は農家の方がしている。その負担分について、何とかならないか。</p> <p>2 林道稲積谷村線は昔からとても重要な道であった。整備についてどう考えているか。</p>	<p>1 土地改良施設の維持管理については、受益者において行うことが基本と認識しております。多面的機能支払事業や中山間地域等直接支払事業等において、維持管理費用に充当できますので、上手に活用していただければと考えております。</p> <p>2 林道については、山林所有者が利用されて不都合があるかないかで判断しております。林道改良の要望等がございましたら現地調査を行い、事業化の可能性について協議検討してまいります。</p>	<p>ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071</p> <p>ふるさと整備課 農林業基盤整備担当 30-7011</p>
2	余川	草刈り	スーパー農道の草刈りについて、高齢化で地区では草刈りは難しい。市で刈ってもらえないか。	旧スーパー農道(市道北八代堀田線)の草刈については、車の通行に支障のある部分(路肩1m程度)について市で実施しています。	道路課 道路維持担当 30-7070
3	余川	草刈り	高齢化の進行により、田んぼの法面の草刈りが重労働となっている。AIなどを用いてクボタのような企業と提携して、試験的に草刈の省力化を行ってはどうか。	一部の農家では生育管理のシステム化など、より高度な機械化等の導入をしており、このような事例を他の農家に研修等を通して紹介してまいります。	農林畜産課 農業振興担当 74-8086
4	余川	魚食文化	魚食文化リーディング事業において、国の地方創生推進交付金2000万円をもらったということだが、事業計画の中でどのように活かされているのか分からない。各事業レベルに落とし込んでやっていくべき。	<p>魚食文化リーディング事業については、漁業協同組合、水産加工業協同組合、農業共同組合、観光協会、飲食店組合、寿司組合、商工会議所など、市内各種団体と協議しながら事業に取り組んでいます。</p> <p>平成29年度は、水産加工業協同組合が新商品開発や商談会参加による販路拡大、商工会議所が大阪市内でのアンテナショップ設置、観光協会が日本橋とやま館で氷見製品のPRを行っており、これらの活動により新たな取引が始まっています。</p> <p>また、平成28年度導入したキッチンカーを活用し、キットごはん氷見が主に子どもたちを対象に氷見製品を取り入れた食育活動に取り組んでいます。</p>	商工観光課 食文化推進担当 74-8089

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
5	余川	総合計画	氷見市総合計画体系図について、PDCAが回らないと思う。項目を挙げているだけで、目標値を定めないと未完成ではないか。実行プランまで考えていく必要がある。 来年のふれあいトークではPDCAのまわったものが見れるということか。	第8次氷見市総合計画後期基本計画では、125ある小施策ごとに目標指標を設定し、毎年度終了後に目標指標の状況を検証するとともに、事業の評価を実施して、政策や施策の視点から総合的に検証を行い、その結果をその後の実施計画に反映することとしています。 また、後期基本計画は今年度を初年度としていますので、目標指標の検証等を今年度終了後の平成31年度に行うこととしています。	企画秘書課 政策推進担当 74-8011
6	余川	学校給食	氷見市総合計画において、学校給食は地産地消が成り立つような配慮をしてみてもどうか。	学校給食では、できるだけ地元の食材を使うよう努めています。しかしながら、食材は早めに発注するため、流通が安定しているものを使うことが多くなっています。今後も地元の食材を使うよう一層努めていきます。	学校教育課 学務担当 74-8213
7	余川	廃校跡地	旧余川小学校のグラウンドはそのままになっているが、雨が降ると水はけが悪く、ぬかるみ、草が多く生える。各地区が分担して定期的に除草しているが、草の成長に追いつかない。グラウンドの排水を整備できないか。文化活動だけでなくいろんな活動に使う場所であり、納涼祭や防災活動にも利用するので何か考えていただきたい。	3月に水はけの悪い部分に土を入れて、水はけが良くなるよう対応させていただきました。	教育総務課 総務企画担当 74-8211
8	余川	婚活	人口減少問題について、男女の出会いの場を作って欲しいと要望した。ふれスポでクリスマスイベントに行っておしいと言ったが実施してもらえなかった。市ではおせっかいさんなどを行っているようだが、市が積極的に力を入れてイベントを行ってほしい。今の若者の遊びという個々の遊びになってしまっている。人との触れ合いが少なくなっている。 また、年齢制限を設けないでほしい。このまま40、50代の一人暮らしが増えていくと大変。福祉的な費用を考えると1人であるほうが余計お金がかかるのでは。その年代でも夫婦となれば健康的な面でも将来的にはいいのではないか。	平成29年度は、出会いの場を創出するため、婚活イベントを5回開催しました。クリスマス直前の12/2(土)には朝日山公園休憩施設において、リース作りと北欧風クリスマスパーティーを楽しむイベントを開催しました。 また、この事業は人口減少対策をも目的とするもので、年齢制限を設け、マッチングの確率を高めたいという思いがあります。現在の若い年代を対象としたイベントを継続しながら、今後は、対象を広げることも検討してまいります。	地域振興課 定住促進担当 74-8190

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
9	余川	漁業文化交流センター	魚々座について、その経緯の説明もなく予算を組んだと言われても分からない。市の博物館と一緒にするということはないのか。	漁業文化交流センターは、収益を上げるためではなく、漁業文化の発信基地として、必要最低限の経費で再開しました。漁業用地に建てているため、漁業に関連する施設である必要があります。今後の活用方法については、氷見市市街地グランドデザイン検討委員会において、示された方向性に基づいて細部を検討してまいります。ご理解をお願いいたします。	商工観光課 観光戦略担当 74-8106
10	余川	学校統合	学校の統廃合は一部の地域に偏っていないか。灘浦、余川地区には小学校が存在しない。余川地区では小学1年生が今年度ゼロだった。宇波、泊は老人クラブが維持運営できず脱退した。山部と町部との均等な立場で競争できるようなバランスのとれた学校統廃合を行ってほしい。	児童生徒の教育環境を最優先に考えて、小中学校統合審議会で議論していただき、地元や保護者の皆様と協議しながら小中学校を再編して参りました。今後も良好な教育環境に努めて参ります。	教育総務課 総務企画担当 74-8211
11	余川	企業誘致	会社の誘致、大きな店(アウトレット、コストコ等)で市の収入を増やすことについて。	現在、造成中の大浦第2工業団地については、小松製作所を立地企業者に選定しました。平成30年度末の工事完了後に売却の予定で、その後は、工場の増設等により新規雇用が期待されます。現在、IC周辺も含め氷見市全体の土地利用について検討しておりますが、新たな工業団地造成等による企業誘致も含めて考えてまいります。	商工観光課 商工企業誘致担当 74-8105
12	余川	草刈り	(第2自治会) (スーパー農道斜面の草刈り) 現在第2自治会で草刈りをしているが、急斜面で大変危険な上、高齢化もあり今後行政で管理をお願いできないか。	広域農道の草刈については、道路管理センターが年2回、自走式草刈機で実施しています。法面については、道路の維持管理上必要かつ機械のアームが届く範囲で行っています。 市では、交通安全の観点を優先して草刈りを実施しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。	道路課 道路維持担当 30-7070

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
13	余川	河川堤防	(第3自治会) (災害時のう回路) 災害時万尾・宇波線のう回路が無い為、市谷橋からJA氷見市碁石支所への農道(川沿いの道)をアスファルトにして欲しい。	この川沿いの道は県の管理している河川堤防であり、舗装に関しても河川管理者との協議が必要となります。今回、氷見土木事務所河川班に相談しましたところ、「現在のところ舗装の計画は難しい。」と回答がありました。	ふるさと整備課 治水治山担当 30-7071
14	余川	街灯	(第3自治会) (街灯設置) 市谷和人宅横から廣讃寺へ抜ける市道の一部、夜暗いので街灯を設置して欲しい。	街灯の設置については、各地区から多くの要望を受けており、設置基準に適合した箇所から順次設置を行っております。 要望の箇所については、現在電柱が無い箇所、基本にお受けしていませんが、地区で小柱を建てていただければ、それに街灯を設置することは出来ますので、ご検討いただければと思います。	道路課 道路維持担当 30-7070
15	余川	除雪	(第4自治会) (除雪作業) 現在委託している方が富山市の方なので、要請してから除雪するのに時間がかかるため、地元の業者にお願できないか。	事業者の所在は富山市ですが、機械を運転しているのは氷見市の方で、除雪の要請も運転される方に直接連絡しています。今後も除雪を速やかに行ってまいりますのでご理解をいただきますようお願いいたします。	道路課 道路維持担当 30-7070
16	余川	融雪装置	(第4自治会) (融雪装置) 融雪装置は、雪が降っているときは作動するが、雪がやむと止まる。雪がやんでも気温が低いときは、気温が上がるまで止めないで欲しい。	一般的に、融雪装置は融雪を目的としており、凍結防止を目的とした施設ではないため、雪が止んだら融雪装置が止まることになっています。要望のあった箇所の融雪装置は、県で管理しているため、氷見土木事務所にこのような要望があったことはお伝えします。	道路課 道路維持担当 30-7070
17	余川	道路	(第4自治会) (道路の冠水) 豪雨になると用水から水があふれ冠水するところが数か所ある。県と協力して対応して欲しい。	ご質問の件につきましては、県道沿いの用水路の話であることから、道路管理者である氷見土木事務所と用水管理者である地区との協議事項になります。市で現地を確認しましたので、氷見土木事務所に現状と地元の要望について、お伝えします。	ふるさと整備課 事業調整用地担当 74-8091

No.	地区	項目	質問の内容	対応状況	30年度担当部署
18	余川	林道	林道稲積谷村線のあいやまガーデン～セイズファーム間の道幅が狭いことについて。	林道については、山林所有者が利用されて不都合があるかないかで判断しております。林道改良の要望等がございましたら現地調査を行い事業化の可能性について協議検討してまいります。	ふるさと整備課 農林業基盤整備 担当 30-7011
19	余川	草刈り	セイズファームから一芻へ抜ける林道稲積谷村線の草刈りについて。	林道稲積谷村線の草刈りについては、余川地区と草刈委託の協議をさせていただいておりますが、実施困難な場合もございますので、業者委託も念頭におき検討してまいります。	ふるさと整備課 農林業基盤整備 担当 30-7011
20	余川	一芻城址	一芻城址への遊歩道の整備について	地域の活動を支援する「おらっちや創生支援事業」や「地域活力施設整備支援事業」の補助制度を設けておりますので、ご活用いただければと思います。	地域振興課 地域協働担当 74-8013
21	余川	道路(私道)	エルダーヴィラに行くスーパー農道をわたって野球場へ行く道路(私道)の水路補修について	私道の整備は基本的には所有者が行うものですが、地元として整備を考えているのであれば、道路課までご相談下さい。	道路課 道路維持担当 30-7070